



御堂中学校出身 松崎海李選手(アルティメット U24 日本代表選手)が 市長を表敬訪問します

あきる野市立御堂中学校出身の松崎海李（まつざきみり）選手が世界大会の報告のため、11月15日（水）に市長を表敬訪問します。

日本代表としては、7月2日（日）から8日（土）まで、イギリスのノッティンガムで開催された「WFDF2023 U24 世界アルティメット選手権大会（23歳以下）」に出場し、銀メダルを獲得しました。

また、10月21日（土）、22日（日）に行われた第34回全日本大学アルティメット選手権においても、所属する日本体育大学が5連覇し、MVPにも選出されました。

- 1 日 時 令和5年11月15日（水） 午前9時
- 2 場 所 あきる野市役所 5階 応接室
- 3 訪問予定者

松崎海李〈まつざきみり〉選手（あきる野市立御堂中学校出身）

- ・WFDF2023 U24 世界アルティメット選手権大会（23歳以下）
銀メダル
- ・第34回全日本大学アルティメット選手権優勝 大会 MVP

アルティメットとは

フライングディスクを使ったスポーツで、7人制で行う競技です。100m×37mのフィールドでフライングディスクを落とさずにパスをして運び、コート両端のエンドゾーン内でディスクをキャッチすれば得点となります。

簡単に言えば、アメリカンフットボールをボールの代わりにディスクを使って行うイメージです。世界大会では、17得点先取の得点制で勝敗を決定します。他の競技にはないディスクの飛行特性を操る技術や走力、持久力を必要とすることから「究極（Ultimate）」の名前が付けられました。ディスクの特性を利用した「華麗なパスワーク」、風によって浮いているディスクを飛びつきながら掴む「ダイビングキャッチ」、コートの端まで届く「ロングスロー」などのダイナミックなプレーが魅力のスポーツです。